

平成26年度酒々井町教育委員会8月定例会議 会議録

開催日 平成26年8月27日(水)

開催場所 役場中央庁舎3階会議室

出席委員	委員長	浦壁 京子	委員長職務代理者	小山 優子
	委員	坪内 東公	委員・教育長	落合 繁夫
出席職員	教育次長	京増 孝一	こども課長	河合 昭男
	学校教育課指導主事	榎本 泰之	生涯学習課課長	木内 達彦
	中央公民館長	木内 達彦	給食センター所長	石渡 義隆
	プリミエール酒々井館長	木村 修一	こども課主幹	藤崎 裕
	こども課副主査(書記)	出口 剛		

1 開会時刻 午後3時30分

2 会議録署名委員の指名

3 議題

(1) 議案

議案第1号 平成26年度9月補正予算(案)について(非公開)

(2) 報告(公開)

報告第1号 教育行政について

4 次回会議の予定 平成26年 9月25日(木) 午後2時00分
10月24日(金) 午後2時00分

5 各委員の予定

6 その他

7 閉会時刻 午後4時30分

議 事 録

1 開会の言葉

浦壁委員長

それでは、平成26年度酒々井町教育委員会8月定例会議を開催いたします。

2 会議録署名委員の指名

浦壁委員長

本日の会議録署名委員は、小山職務代理にお願いします。

3 議 題

浦壁委員長

本日の議題は議案が1件、報告が1件、となります。

はじめに、非公開案件についてお諮りします。

議案第1号「平成26年度9月補正予算(案)について」は、町議会に対する意見の申出に関する案件であり、9月町議会に上程前の9月補正予算(案)ですので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第6項の規定により、非公開にしたいと思います。ご異議ございませんか。

(異議なし)

これより議事にはいります。議案第1号「平成26年度9月補正予算(案)について」事務局から説明からお願いします。

非公開 平成26年度9月補正予算(案)について

浦壁委員長

続きまして、報告第1号「教育行政について」事務局から説明をお願いします。

はじめに落合教育長をお願いします。

落合教育長

はい、委員長 それでは私から、前回7月23日に開催されました定例会議以降の主な行事等について、報告いたします。

7月25日(火)には、町長のご出席をいただき、北海道陸別町児童交流事業の結団式を行い、15人の子ども達が、決意を話しました。小坂町長からは陸別町に因んだ書籍の贈呈をしていただきました。池田学校教育課長、林アドバイザー、渡部指導主事、殿城主査の引率で、8月26日に無事出発しました。

陸別町役場では、町長さん以下、総出で、出迎えて下さったそうです。見学や体験学習をして、明日、28日(木)に酒々井町に戻り、29日(金)に解団式を行います。

7月28日から30日まで、町内の三つの学校の教職員を対象に、層別研修を実

施しました。教職員を経験年数等により、三つのグループに分け、携帯電話会社社員や佐倉警察署員など、多様な講師により効果的な研修を実施することができました。

7月31日は、プリミエールにおいて、教職員の特徴ある教育活動の中間報告が行われました。今年は一席に、大室台小学校大江・一場・清宮先生の「算数の楽しさを味わいながら、知識技能を身に付け、活用できる子どもの育成」を主題とする研究が選ばれました。その後、学校人権教育研修会・酒々井青樹堂等合同講演会を宮嶋泰子さんを講師に迎え開催しました。「人生を楽しむ～身体が動けば心も動く～」をテーマに、若者も老人も障害者もスポーツを楽しむことにより、健康の保持と楽しいコミュニケーションによる幸せを得ることができるという楽しい講演でした。また、夕方からは、ホテル日航成田において「町教職員交流会」が行われました。教育委員の皆様を始め、酒々井町の学校教育や保育に携わる教職員が一同に会し、意見交換できる酒々井町ならではの機会であり、有意義な一時をすごすことができました。

8月15日（金）、役場3階で町長のご出席をいただき、国際交流派遣事業の出発式を行い、18人の生徒達が、桜井アドバイザー、酒々井中学校の前田先生とともに、シドニーに向け出発し、22日（金）に無事帰国し、本日、町長の出席をいただき、報告会を行いました。今年、スポーツや芸術・調理など様々な文化交流が行われました。この貴重な経験を通して学んだことを、今後の学校生活や人生、そして町づくりにぜひ活かしてもらいたいと思っています。

21日（木）、公民館で堀田和弘学長・町長をお迎えし、酒々井町青樹堂カレッジコース最後の10期生、レポート発表会・卒業証書授与式が行われました。3つの班の発表が行われ、卒業生16名へ卒業証書が、2名の方には3年間の皆勤賞が授与されました。堀田和弘学長からは「酒々井町には酒々井町の独創性がある。これがどう実るか、これからが正念場である」という、餞のことばが贈られました。

私からは以上です。

詳しくは各課長から報告します。

河合こども課長

会議資料により説明する。

榎本学校教育課指導主事

会議資料により説明する。

木内生涯学習課長

会議資料により説明する。

木内中央公民館長

会議資料により説明する。

石渡給食センター所長

会議資料により説明する。

木村プリミエール酒々井館長

会議資料により説明する。

浦壁委員長

以上で教育長並びに事務局各担当課からの報告が終わりました。それでは、質疑に入りますが何かご意見ご質問ございますか。

小山職務代理

はい、委員長 こども課に質問します。酒々井小学校のプール検討会が開かれたということで、第1回ということですが、いつまでにとどのような今後の見通しは立っているのでしょうか。

河合こども課長

はい、委員長 できれば来年度のプールの授業に間に合わせたいと考えております。酒々井小学校のプールはかなり老朽化しておりますので、民間のプールを使うのか、大室台小学校のプールを使うのか、あるいは大規模修繕を行うのかといったところがあるのですが、来年度の予算を編成するまでには方向性を出したいと思えます。

小山職務代理

はい、委員長 確認です。いずれにせよ来年度までには間に合わせたいということですね。ありがとうございました。

坪内委員

はい、委員長 来年度に間に合わせたいということは、町で造るということか、外部に頼むということか、そういう基本的な方向・取扱いについて明確にしようということなののでしょうか。

河合こども課長

はい、委員長 中身については、例えば大室台小のプールを使うとか、民間のプールを使うとかいうことであれば、予算を設けて来年できるかなと思いますが、新たなプールを建てるとなると設計を組んだりということで、来年にすぐには建てられませんけれども方向性としては、経費等も考えればいまのところ、大室台小のプールを活用するか、民間のプールを活用するというのが強いのかなと考えています。

浦壁委員長

傾向としては、大室台小学校のプールの活用や民間のプールの活用の方が強いのではないかということですね。何回か検討会が今年度中に行われるということで、最終はいつぐらいになりますか。

河合こども課長

はい、委員長 予算編成が10月、11月ですので、遅くても11月いっぱいまでには、ある程度決めないといけないのかなと思っております。検討会は、あと1～2回となると思います。

浦壁委員長

他にご質問、ご意見はございませんか。私ども国際交流の報告会に本日、出席させていただきまして、子ども達が目をきらきらとさせていて、本当にいい体験をしてきたのだなと感じました。一人ひとりがもう国際人の第一歩をふみ出したということ強く意識させて次につなげていければと思いました。来年、また楽しみにしています。

小山職務代理

はい、委員長 学校教育課に質問します。今月の初めごろだったと思いますが、新聞に大きく、不登校児童が全国的にとっても増えていて、千葉県も増えてきていると載っておりましたが、酒々井町の現状はどうなのでしょう、あと対応とか対策についてお答えください。

榎本学校教育課指導主事

はい、委員長 酒々井町の不登校児童の現状についてですが、小学校につきましては、昨年度比で若干の増となっております。中学校につきましては、昨年度比で大幅な減となっております。対応ですけれども、中学校においては「適応指導教室」というのがございまして、そちらの方の教室と連携を取りながら、長欠生徒の減少に努めていきたいと考えております。小学校につきましても、町の「ふれあいルーム」を利用しながら、そちらの方の先生方とまたは学校関係者との連携を取りながら、長欠児童の減少に努めているところであります。

浦壁委員長

「適応指導教室」というのは、中学校の中にあつて職員が対応していて、「ふれあいルーム」は役場西庁舎2階ですね。長欠の中学生がいたとして、自分で選んでそこに通うのですか。

榎本学校教育課指導主事

はい、委員長 まず生徒と保護者と学校とが話し合いをもちまして、正式な手続きとなります。この手続きですが、最終的に生徒と保護者の希望する方が優先されます。正規の手続きを踏んで「ふれあいルーム」の利用となります。

浦壁委員長

「ふれあいルーム」に通ってれば出席扱いとなるのですね。

榎本学校教育課指導主事

はい、委員長 「ふれあいルーム」に通ってれば出席となります。

坪内委員

はい、委員長 関連ですが、小山委員が質問された不登校児童の件なのですが、学校教育課より小学校は増加傾向で、中学校は減少していると説明がありましたが欠席日数の規定があつて長欠かどうかが決まってくるはずですが、長欠の人数を教えてください。

榎本学校教育課指導主事

はい、委員長 年間30日以上が長欠となります。酒々井小学校1名、大室台小学校2名です。15日以上の子ども、これが予備軍になるのですが、こちらの方が多少増となっております。酒々井小学校1名、大室台小学校2名です。中学校につきましては、いま時点では3名です。15日以上の子どもが昨年は8名いたのですが、今年度は3名です。卒業で減ったとも言えます。

小山職務代理

はい、委員長 生涯学習課に伺います。「子どもおもてなしカレッジ」についてですが、今年初めて実施して、いろいろ反応があつたようですが、今後の見通しについて教えて下さい。

木内生涯学習課長

はい、委員長 「子どもおもてなしカレッジ」につきましては、酒々井町づくり研究所の福留氏からの提案事業として実施しております。今後、これに関しましては2020年のオリンピックまでに、町のガイドが出来る子ども達を養成していくという流れがありますので、継続して実施していく予定であります。

浦壁委員長

ありがとうございます。これは第1回ということですね。年に何回か実施するのですか。

木内生涯学習課長

はい、委員長 子どもおもてなしカレッジにつきましては、今回は第一期生となります。これを5年ほど続けて、初級クラス・中級クラス・上級クラスという形で、計画では複数クラスとなりますので、年一回ですが継続して実施していきます。年一回とはなりますが、子ども達につきましては、史跡ウォーキングに呼んだりまた、別の文化財事業に声をかけて、来てもらったりする機会を設けるつもりであります。

小山職務代理

はい、委員長 11名の参加があったということですが小学生と中学生それぞれの人数を教えてください。

木内生涯学習課長

はい、委員長 参加児童11名、小学校5・6年生を対象としております。

坪内委員

はい、委員長 全部で三つ質問があります。まず一つ目の質問です。

公民館長にお伺いします。21日にカレッジスクールの高度なレポートがありました。このレポートは公民館に行けば閲覧できますか。二つ目ですが生涯学習課に質問です。8月1日のオールナイトハイク200人の参加とありましたが、どのような内容なのか伺います。三つ目ですが、子どもおもてなしカレッジ11名参加とのことでしたが、内容に難ありとなっておりますが、どういう点が難しかったのか伺います。以上です。

木内生涯学習課長

はい、委員長 カレッジコースのレポートにつきましては公民館で閲覧できます。

オールナイトハイクにつきましては、成田市の青少年相談員が十数年続けておられるもので、夜中に30キロ歩くというものであります。成田市の大栄・久住・下総をぐるっと回るもので、成田市の青少年相談員は全部で百数十名いるのですが、これがほぼ出るという非常に大規模なものです。酒々井の13名の青少年相談員では絶対にできない規模のものです。

おもてなしカレッジにつきましては、今回初めてということで教材関係も非常に吟味したのですが、5・6年生に三日間で酒々井町の歴史、ガイドの仕方を全部詰め込みましたので、子ども達が食傷気味ということがございます。

浦壁委員長

ありがとうございます。3つの質問に回答いただきました。

オールナイトハイクにつきまして、私もお聞きしたいのですが、参加した酒々井の子ども達も、全員元気に最後まで歩けたのでしょうか。

木内生涯学習課長

はい、委員長 参加人数は13名で完歩は11名です。2名脱落です。本当に悔しくて、泣きながら最後に車に乗せられました。

浦壁委員長

他にご質問等なければ以上で議題、報告を終了させていただきます。

4 次回会議の予定

浦壁委員長

続いて、次回会議の予定についてお願いします。

河合こども課長

次回の会議予定でございますが、9月25日木曜日、午後2時00分から、10月は24日金曜日、午後2時00分に予定させていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

浦壁委員長

次回会議は、9月25日の木曜日午後2時、10月は24日金曜日、午後2時に実施するということですが、いかがでしょうか。

(全員了承)

5 各委員の予定

浦壁委員長

続きまして、各委員の行事予定をお願いします。

河合こども課長

(会議資料に基づき説明する。)

6 その他

浦壁委員長

続きまして、その他でございませんか。

7 閉会

浦壁委員長

それでは、以上をもちまして平成26年度酒々井町教育委員会8月定例会議を終了いたします。(午後4時30分)

会議録署名委員長

委員

会議録作成職員

こども課